



## 地域を支える多職種連携

副院長(兼)医療連携・相談室長 伊東一志

特集：

『地域を支える多職種連携』

副院長 伊東一志  
・・・1

・医療連携・相談室  
担当医師&スタッフ紹介  
・・・2

・退院支援部門の  
新体制について  
・・・3

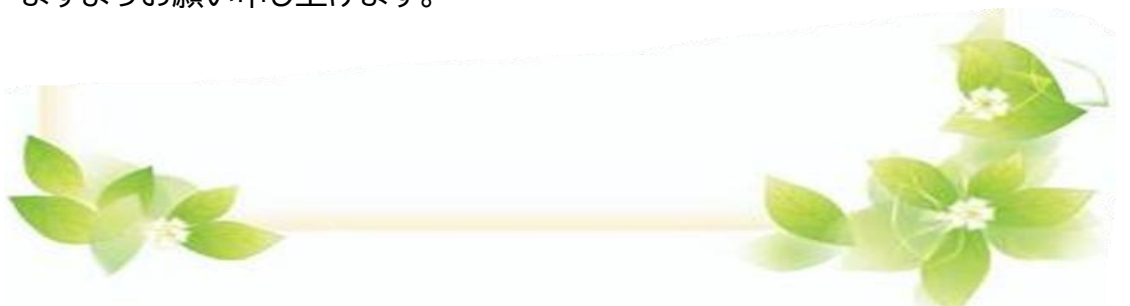
・個室リニューアル  
・・・4

日頃より、地域の最前線でご尽力されている諸先生方、ならびにスタッフの皆様には、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。私個人としては医療連携部長という看板を背負わせていただいて一年が経ちました。この1年間、皆様の地域を支える奔走を間近に感じ、その尊さをあらためて実感しております。



さて、病院の医師というのはついモニタの画像やデータを睨んで、そこに正解があると思い込んでしまいます。しかし、医療連携や医療相談の現場に届くのは、薬を半分にしたらダメだが、実は今お財布が……、あるいは、家に帰りだいたい一人だし、急な階段を這って上がれないし……といった、切実な生活の悩みです。病院の医師にはお財布事情や家族の機微はなかなか見えません。暮らしの基盤が揺らいでいる時に、医学的な理屈を並べても、それはあまりに無力なものだと思います。そんな難局で、泥臭く調整を重ね、相談に乗り、情報を収集し、患者さん一人ひとりの生活の正解を探してください。地域の医療に関わってください。皆様には、ただ頭が下がる思いです。また、不器用な我々医師の医学的正解を安心という言葉に書き換えてくれる当院の退院支援看護師、社会福祉士をはじめとした医療連携部の全スタッフにも大変感謝しております。

この春、当院の退院支援の体制が変わり、公立置賜総合病院医療連携部は、すでに威勢よく走り出しています。今後とも全員で力を尽くしてまいります。どうぞ変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。



令和8年度、医療連携部および医療連携・相談室の職員体制を紹介します。

当院医療連携・相談室は、伊東医療連携部長をはじめ、医師、公認心理師、看護師、社会福祉士、精神保健福祉士、事務職等、31名の組織です。

今年度より退院支援部門の体制が大きく変わりました。今後も在宅医療支援体制や医療連携体制のさらなる充実を図っていきます。退院支援の新体制については次のページをご参照ください。

## 2026年度 公立置賜総合病院 医療連携部担当医師



医療連携部長  
(兼)副院長  
(兼)医療連携・相談室長  
伊東 一志



医療連携副部長  
(兼)統括診療部長  
(内科系一)  
渡辺 晋一郎



医療連携副部長  
(兼)診療部長  
(精神科)  
鈴木 春芳



医療連携副部長  
(兼)小児科科長  
古山 政幸



医療連携副部長  
(兼)整形外科医長  
遠藤 誠一

## 医療連携・相談室 担当者一覧

### 【連携部門】

横山 (医事情報課長(兼)医療連携相談主幹)  
情野 (事務)  
予約センター 5名

### 【相談支援部門】

吉田・里 (看護師長)  
寒河江 (看護専門員)  
古山 (看護師)  
大塚 (緩和ケア認定看護師)

### 【入院支援部門】

後藤 (看護師)  
南波 (看護師)  
遠藤 (看護師)  
高橋 (看護師)  
五十嵐 (看護補助者)

### 【精神科支援部門】

加藤 (公認心理師)  
飯澤 (精神保健福祉士)  
齋藤・豊 (精神保健福祉士)  
齋藤・祥 (事務補助)

### 【退院支援部門】

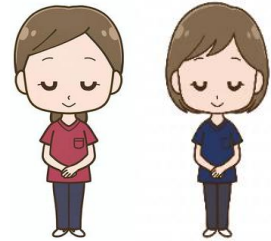
那須 (看護師)  
吉田・文 (社会福祉士)  
細谷 (社会福祉士)  
長谷部 (社会福祉士)  
須貝 (社会福祉士)  
島貴 (社会福祉士)

# 退院支援部門の体制が新しくなりました

これまで医療連携・相談室の看護師と社会福祉士が各病棟の退院支援を担ってきましたが、令和8年4月から各病棟に退院支援看護師が1名配置されました。

今後は退院支援看護師が退院支援の窓口になり、社会福祉士は入院、外来の患者様の経済的な問題、社会的な問題に対応をしていきます。

\* 担当病棟はその都度確認くださいますようお願いいたします。



## 退院支援看護師と社会福祉士の協働

「その人らしい生活」を中心にした支援が可能

より包括的な支援へ

### 退院支援看護師

- ・医療、看護の専門性
- ・病状・治療の理解
- ・医療者との連携
- ・アセスメント力

### 健康・療養の視点

### 生活・社会の視点

- ・障害福祉・生活保護などの社会福祉制度全般
- ・身寄りのない方への支援
- ・地域との連携
- ・課題整理・調整力

### 社会福祉士



退院後の外来通院については、社会福祉士が引き続き対応

患者様が安心して地域で過ごせるよう支援して参ります。  
今後とも医療連携のほどよろしくお願いいたします。

## 個室のリニューアルについて

令和 8 年 4 月より個室がリニューアルしました。有料個室には全室 Wi-Fi 環境とスマートテレビを完備しております。お部屋によって設備、料金が異なります。差額料金も改定となりましたので、詳細は下記の表をご参照ください。



## 個室料金

		改定前	改定後
特別室 A	3	8,800 円	13,200 円
特別室 B	4	7,700 円	9,900 円
特別室 C	7	6,600 円	
特別室 D	7	5,500 円	7,700 円
特別室 E	19	4,400 円	5,500 円
特別室 F	19	3,300 円	

病院理念  
心かよう信頼と安心の病院

置賜広域病院企業団  
公立置賜総合病院

〒992-0601  
山形県東置賜郡川西町  
大字西大塚 2000 番地  
TEL : 0238-46-5000 (代表)

ホームページ :  
[www.okitama-hp.or.jp](http://www.okitama-hp.or.jp)

医療連携・相談室 E-mail :  
[renkei@okitama-hp.or.jp](mailto:renkei@okitama-hp.or.jp)

医療連携・相談室 1  
(退院支援・精神科・連携部門)  
FAX : 0238-46-5721

医療連携・相談室 2  
(相談・入院部門)  
FAX : 0238-46-5030

予約センター (直通)  
TEL : 0238-46-5700  
FAX : 0238-46-5722